

報告事項 1

令和 3 年度事業報告について

(令和 3 年 4 月 1 日～令和 4 年 3 月 31 日)

1. イベント交流活動事業

(1) 「2021 北海道スカイスポーツフェア 余市」の開催

令和 3 年度のフェアは、下記のとおり農道離着陸場「アップルポート余市」での開催を企画したが、新型コロナウイルスの感染が拡大し終息にめどがつかないため、やむなく中止した。

・概要

- ・テーマ 「集まれ 海と空の交わる地 よいち」
- ・日時 令和 3 年 9 月 5 日 (日) 7:00～14:30
- ・場所 余市農道離着陸場「アップルポート余市」
- ・主催 (公社) 北海道スカイスポーツ協会
- ・共催 余市町
- ・後援 国土交通省北海道開発局、北海道他
- ・集客目標 3,000 人

・プログラム内容

○飛行展示 (デモフライト)

グライダー、モーターグライダー、マイクロライトプレーン、モーターパラグライダー、スポーツカイト スカイダイビング、模型飛行機 (ラジコン)

○地上展示

グライダー、モーターグライダー、マイクロライトプレーン、モーターパラグライダー、ラジコン、スポーツカイト、熱気球 (バスケット)

○スカイスポーツ教室、模擬競技会

紙飛行機、竹とんぼ、凧作り

○体験会

パラグライダーふわり体験、模型飛行機 (ラジコン) 操縦、スポーツカイト操作、熱気球搭乗 (係留)、ヘリコプター体験搭乗 (有料)

○アトラクション

郷土芸能、お楽しみ抽選会、模擬競技会開催、凧揚げ大会 大凧 連凧のデモ揚げ

○グルメ、物販コーナー

(2) スカイスポーツ競技会への支援

次の 2 事業に対して支援を予定していたが、新たな新型コロナウイルス感染拡大のため中止となった。

① 「第 20 回 HOSPA 杯争奪スケールアクロ競技会」北海道 RC 模型航空連盟

- ・開催日 7 月 18 日(日)
- ・場所 札幌ジョー模型クラブ角山

② 「第 16 回 HOSPA CAP in 島牧」北海道ハグ・パラグライディング連盟

- ・開催日 10 月 9 日(土)～10 月 10 日(日)
- ・場所 島牧村歌島高原

(3) スカイスポーツ関係者交流会の開催

新型コロナウイルス感染拡大のため中止した。

啓発普及活動事業について

(1) 広報誌等の発行による啓発普及

①広報誌「あえる」第63号発行 1月15日付(2,000部)

会員、スカイスポーツ団体、関係法人等幅広く配布。ホームページにも全頁掲載し、今後開催予定の各種講習会・体験会・SS教室や北海道スカイスポーツフェア来場者にも配布する予定。

②スカイスポーツイベントカレンダーの発行

道内各団体の主要イベントを収集し4月に発行。関係者他一般に配布、ホームページにも掲載した。

(2) 情報収集提供

①ホームページの活用

当協会案内の更新(事業計画・決算情報等開示)、広報誌(あえる)、スカイスポーツイベント情報、北海道におけるスカイスポーツガイドブック、主催・共催事業のお知らせ・トピックス等の外、フェアのDVD動画を掲載し、実施状況が閲覧できるようにしている。

ここ数年当協会ホームページのアクセス件数は順調に増え月平均2000件を超えている。

②後援共催等イベント支援事業

次の事業の支援を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大のため中止となった。

- ・「第31回札幌航空ページェント」 札幌丘珠飛行場 5月24日(日)
- ・「第48回北海道バルーンフェスティバル」 上士幌町 8月中旬

(3) 体験会の開催

①パラグライダー無料体験講習会

開催日	8月21日(日)	8月28日(日) *(中止)
場所	ぴっぷスキー場	ぴっぷスキー場
参加人員	21名	0名

今年度は比布町で2回開催の計画をしたが、8月28日分は新型コロナ緊急事態宣言により中止となり、1回の開催となった。

②みんなのスカイスポーツ教室

スカイスポーツフェアの中止により、開催できなかった。

(4) 安全講習会等の開催・支援

イ、安全講習会の開催・支援

○マイクロライトプレーン

開催日	令和3年4月4日(日)	9:00~12:00
場所	北海道立道民活動センター(カデル27)510研修室	

主 催 北海道ウルトラライト航空連盟
共 催 (公社) 北海道スカイスports協会
テ ー マ ① 近年の事故発生の解説と事故防止のための機体整備法などについて
講師 北海道ウルトラライト航空連盟副会長 笹嶋千秋
② 前年発生した北海道内事案の対応の説明及び未然防止について
講師 北海道ウルトラライト航空連盟会長 滝野 浩
参加人員 23名

○ハング・パラグライダー

開 催 日 令和3年4月11日(日) 13:30~17:00
場 所 札幌市清田区民センター
主 催 北海道ハング・パラグライディング連盟
共 催 (公社) 北海道スカイスports協会
内 容 ① 緊急パラシュートの使用目的、使用判断基準、使用方法等について
② 緊急パラシュートの収納実技について
講師: 田代茂樹 (JHF 教員検定員、JHF 安全委員)
参加人員 8名

ロ、指導者研修会の支援

○グライダー (北海道滑空協会主催)

開 催 日 8月21日(土)、8月22日(日)
場 所 たきかわスカイパーク
講 師 櫻井玲子 (日本グライダークラブ フライトインストラクター)
内 容 異常姿勢からの回復操作の実施手順など
参加人員 3団体6名

○ハング・パラグライダー

北海道ハング・パラグライディング連盟では3年に2回の実施としているが、新型コロナウイルス感染拡大のため開催されなかった。

ハ、安全対策検討会

出席者が所属する団体での取り組み状況や反省点のほか、フェア実施時における安全面での課題も含めて意見交換する予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大のため中止した。

3.その他の主な活動

開催会議

令和3年4月15日(木) 令和3年度第1回理事会
令和3年5月7日(金) 令和3年度定時総会 (みなし決議日)
令和4年3月18日(金) 令和3年度第2回理事会 (みなし決議日)